

科目名・単位数		美術 III (2) 単位		学習レベル	応用
<p>学習目標</p> <p>① 美術 I ・ II で学んだ平面の基礎・立体等の基礎を踏まえ、自主的に課題を計画し取り組 ② 創造活動にこれまでの経験を取り入れながら工夫し、応用的な作品作りを行う。 ③ 鑑賞活動を積極的に行い、芸術作品を味わいながらそれぞれの感受性を高め、自己の制作活動を深化させる。</p>					
学期	学習内容		学習のねらい	提出物	
1 学期	4月	美術Ⅲオリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介とこれまでの美術の流れを確認 教科書から見る美術の見方を学習する。 美術 I ・ II で学んだデッサンの基礎を踏まえ、3つ以上のモチーフを構成して静物デッサンを行う。 立体感や空間を意識して石膏デッサンを行う。 絵画のモダンテクニックを使用し、様々な表現を学ぶ。 絵画技法の歴史を学ぶ。 筆以外の描画材を使い、新しい美術のおもしろさを発見する。 モダンテクニックを活かした色彩豊かな作品を制作する。 	作品	作品と感想文
	5月	静物デッサン		作品	
	6月	石膏デッサン		作品	
	7月	絵画 スクラッチ マーブリング ドリッピング スパッタリング フロッタージュ デカルコマニー		作品	
2 学期	9月	コラージュ ・概論、コラージュの歴史 ・コラージュのテーマと材料探し ・制作	<ul style="list-style-type: none"> コラージュの意味を理解し、美術史の流れをつかむ コラージュで表現したいテーマを決める 偶然性の良さを理解し、それをコントロールする技術を学ぶ。 これまでに制作してきた作品を展示し、他者の意見を聞く。 他者の作品を鑑賞し、感想を発表する。 自由制作にむけての課題を発見する。 3年間の美術の集大成として制作する。 これまでの美術でやってきた技法や、興味のある技法を使い、集大成として作品を制作する。 制作計画を立てることの大切さを学ぶ。 イメージ力を高めさせ工夫する能力を育てる。 収集活動の中でイメージをより一層倍増させる。 	作品	作品と感想文 計画書 アイディアスケッチ
	10月	・作品鑑賞会		作品と感想文	
	11月	課題研究「自由制作」 ・研究テーマ設定		計画書	
	12月	・材料・制作方法を具体化する。 ・材料収集		アイディアスケッチ	
3 学期	1月	・制作	<ul style="list-style-type: none"> 自己の制作意欲と計画性を実現化させる。 これまでの計画の困難さの中で学んだことを重点的に考察させ過程の大切さを学ぶ。 	作品と感想文	
	2月	・完成作品発表会			
<p>評価の観点と方法</p> <p>観点</p> <p>① 関心・意欲・態度を評価する。 ※出席状況や授業態度も含まれる。 ② 制作過程における工夫や努力を評価する。 ※自己の課題を発見し積極的に試みる ③ 鑑賞を通じて、自己の感性をいかに向上させているのかを評価する。</p> <p>方法</p> <p>① 上にあげた観点を総合的に評価する。</p>					
使用教科書・副読本		教科書 「高校生の美術3」 日本文教出版		実習費	3,000 円
<p>教材・道具等</p> <p>教科書、筆記用具、描画材、パネル、水張りテープ等</p>					